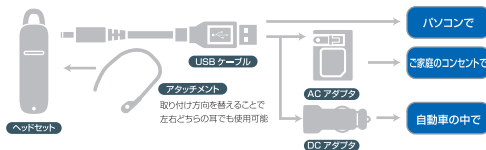


# Bluetooth® 3.0 Ver ワイヤレスヘッドセット

本製品はBluetooth®搭載携帯電話専用です。お求めになる前に、お手持ちの電話機がBluetooth®搭載機種であるかご確認の上、お買い求めください。

- Bluetooth®搭載のハンズフリーヘッドセット。携帯電話とのワイヤレス接続で、イヤホンプラグの抜き差しが不要。
- 着信、終話、音量調整など、通話に必要な操作がすべてヘッドセット側で可能。電話機での面倒な操作は不要です。
- 最新マルチポイント式：2台の電話のペアリング（登録）が可能。
- スベアインナーパッド付き。（大中小のお好みのサイズに変更）
- 左右どちら側の耳でも使用可能。
- ACアダプタ付属で、自宅やオフィスのコンセントからいつでも充電。
- DCアダプタ付属だから、自動車の中でも充電可能。
- USB充電ケーブルで、パソコンなどのUSB端子機器からも充電可能です。
- スタンバイ中は最大約480時間、連続使用時間は最大約11時間使用可能。



## 主な仕様

適合規格	Ver.3.0 + EDR クラス 2
Bluetooth プロファイル	ヘッドセットハンズフリー
周波数	2.4GHz スペクトラム
通信距離	約 10m※1
通話時間	約 11 時間※2
待機時間	約 480 時間（非通話状態）※2
充電時間	約 1.5 時間
サイズ	45×15×9.6mm
重さ	約 8g

※1 通信距離は目安です。周囲の環境により通信距離が変わる場合があります。  
※2 通話時間・待機時間はお使いになる電話機、状況によって異なる場合があります。

■本製品の適合機種情報は右記のQRコードまたは、弊社ホームページよりご確認ください。



台紙 ケース

発売元

**willcom**

ウイルコム株式会社  
横浜市金沢区福浦2丁目11-2

お客様相談室  
平日 10:00～12:00  
13:00～18:00

TEL.045-370-8090  
<http://www.willcom-co.com/>

WR-08



4 525238 505555

商品及びパッケージは改良の諸事情により予告なく変更することがあります。 (MADE IN TAIWAN)

# Bluetooth® 3.0 Ver ワイヤレスヘッドセット

最新マルチ  
ペアリング!!

2台の電話の  
同時待受けが  
可能!!



充電時間	約 1時間 30分
待機時間	約 480時間
通話時間	約 11時間
通信距離	約 10メートル

## Bluetooth® 3.0 Ver ワイヤレスヘッドセット

ヘッドセットと携帯電話のペアリングも簡単設定!

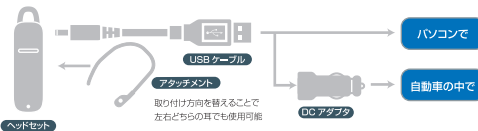


Bluetooth®対応 携帯電話を用意  
本体メニューボタンを長押し (約9秒)  
携帯電話メニュー画面にて本体を検索  
本体検索終了後、確認番号を入力で完成

# Bluetooth® 3.0 Ver ワイヤレスヘッドセット

本製品はBluetooth®搭載携帯電話専用です。お求めになる前に、お手持ちの電話機がBluetooth®搭載機種であるかご確認の上、お買い求めください。

- Bluetooth®搭載のハンズフリーヘッドセット。携帯電話とのワイヤレス接続で、イヤホンプラグの抜き差しが不要。
- 着信、終話、音量調整など、通話に必要な操作がすべてヘッドセット側で可能。電話機での面倒な操作は不要です。
- 最新マルチポイント式：2台の電話のペアリング（登録）が可能。
- スピークインナーパッド付き。（大中小のお好みのサイズに変更）
- 左右どちら側の耳でも使用可能。
- DCアダプタ付属だから、自動車の中でも充電可能。
- USB充電ケーブルで、パソコンなどのUSB端子機器からも充電可能です。
- スタンバイ中は最大約480時間、連続使用時間は最大約11時間使用可能。



## 主な仕様

適合規格	Ver.3.0 + EDR クラス 2
Bluetoothプロファイル	ヘッドセット/ハンズフリー
周波数	2.4GHz スペクトラム
通信距離	約10m※1
通話時間	約11時間※2
待機時間	約480時間（非通話状態）※2
充電時間	約1.5時間
サイズ	45×15×9.6mm
重さ	約8g

※1 通信距離は目安です。周囲の環境により通信距離が変わる場合があります。  
 ※2 通話時間・待機時間はお使いになる電話機、状況によって異なる場合があります。

■本製品の適合機種情報は右記のQRコードまたは、弊社ホームページよりご確認ください。



発売元  
**Willcom**

ウイルコム株式会社  
 横浜市金沢区福浦2丁目11-2  
 お客様相談室  
 平日10:00~12:00  
 13:00~18:00  
 TEL.045-370-8090  
<http://www.willcom-co.com/>

WR-08-2X

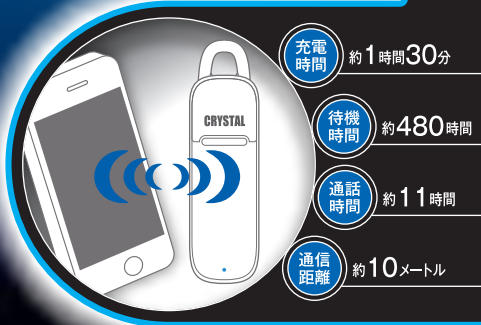
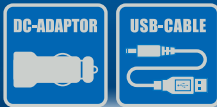


商品及びパッケージは改良の諸事情により予告なく変更することがあります。MADE IN TAIWAN

# Bluetooth® 3.0 Ver ワイヤレスヘッドセット

最新マルチ  
ペアリング!!

2台の電話の  
同時待受けが可能!!



# Bluetooth® 3.0 Ver ワイヤレスヘッドセット

ヘッドセットと携帯電話のペアリングも簡単設定!



Bluetooth®対応 携帯電話専用  
 本体メインボタンを 長押し「約9秒」  
 携帯電話の電源をオンにした後、本体の電源ボタンを長押ししてペアリングモードに入ります。  
 本体の電源ボタンを長押ししてペアリングモードに入ります。

通話専用 音楽聞きたい

# Bluetooth® ワイヤレスヘッドセット【WR-08/WR-08-2X】

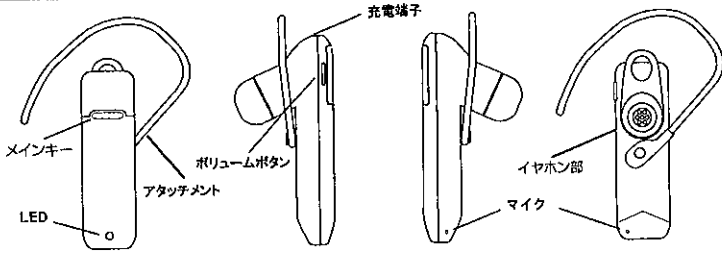
## ユーザーズガイド

●本製品はBluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

●本製品はハンズフリーまたはヘッドセットプロファイル※に対応しているBluetooth®無線技術を開発した機器に接続できます。

※プロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとの機能の規格

### 各部名称について（ヘッドセット）



### 付属品について

本製品には下記付属品が同梱されています。開封後必ず、ご確認ください。

※モデル毎に付属品が異なります

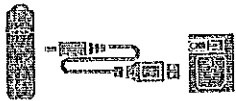


### ヘッドセットの充電

最初にヘッドセットを充電してください。充電が開始すると、LEDが赤に点灯します。満充電時間は約1時間30分です。LEDが消灯しても、最初に使用する際は必ず、2時間30分以上充電してください。

※付属品の充電ケーブルを使い、家庭用AC充電器又は車載のDC充電器でヘッドセットを充電してください。また、USB充電ケーブルでパソコン(PC)等のUSB接続にての充電も可能です。

#### AC充電器



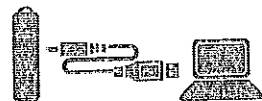
- ①AC充電器をコンセントに差し込みます。
- ②USB充電ケーブルをAC充電器に接続します。
- ③ヘッドセットの充電端子に差し込みます。
- ④ヘッドセットに充電が開始すると、LEDが赤く点灯します。
- ⑤充電が完了すると、LEDが消灯します。
- ⑥接続を解除してください。

#### DC充電器



- ①車のエンジンを始動させます。
- ②DC充電器を車のDCソケットに差し込みます。
- ③USB充電ケーブルをDC充電器に接続します。
- ④ヘッドセットの充電端子に差し込みます。
- ⑤ヘッドセットに充電が開始すると、LEDが赤く点灯します。
- ⑥充電が完了すると、LEDが消灯します。
- ⑦接続を解除してください。

#### パソコンなどのUSB電源出力機器



- ①USB充電ケーブルをパソコン(PC)に接続します。
- ②ヘッドセットの充電端子に差し込みます。
- ③ヘッドセットに充電が開始すると、LEDが赤く点灯します。
- ④充電が完了すると、LEDが消灯します。
- ⑤接続を解除してください。

#### ペアリングとは

互いに通信可能なBluetooth機器同士を認識させる為の最初の手順です。

### 携帯電話とのペアリング

携帯電話とのペアリングを行います。携帯電話機により、設定方法や用語がそれぞれ異なります。あくまでも、下記接続例は設定の参考とし、必ずお使いの携帯電話の取扱説明書をご確認の上、設定してください。

- ①ヘッドセットをペアリングモードにします。ヘッドセットがOFFモードの時、メインキーを約9秒間押し続けてください。LEDが赤と青の交互点滅になります。(この状態をペアリングモードといいます。)\*メインキーを押す時間が短いと、電源ONモードになってしまいますので、LEDが赤と青の交互点滅になることを、必ず確認してください。もし、電源ONモードになってしまった場合、電源をOFFにし、再度やり直してください。
- ②携帯電話側の設定を行います。携帯電話のメニューリストなどから、Bluetooth画面を開きます。
- ③登録リストなどから「YES」または「登録します」「はい」などを選択します。
- ④「Bluetooth対応機器の検索を行う」などで「OK」または「はい」などを選択します。
- ⑤登録または検索後、画面上にヘッドセットの品番「WR-08」が表示されます。
- ⑥画面上に表示された品番を選択し、「YES」または「登録します」「はい」などで登録します。

のペアリングをするかどうか、尋ねる質問が表示されます。その際Bluetoothパスキー、認証番号、PINナンバーなどの表示が、画面上に表れたら、「0000」を入力してください。

これで、基本的なペアリング作業は完了します。\*ペアリングがうまくいかなかった場合は、再度ヘッドセットの電源を「OFF」にし携帯電話機の取扱説明書を再度確認し、ペアリング作業を繰り返してください。

- \*⑥までの操作でペアリングできる機種もあります。
- ②2台目の携帯電話機のペアリングを行う際は、最初にペアリングした携帯電話機のBluetooth機能を「OFF」にしてから2台目のペアリングを行ってください。
  - \*「OFF」にしないとペアリングモードになりません。再度①~⑥までの操作でペアリングを行ってください。
  - ②台ともペアリング作業が完了したら、最初にペアリングした携帯電話機のBluetooth機能を「ON」にしヘッドセットの電源を一度落としてから、再度電源を入れ直してください。

！ペアリング終了後、すぐに発信できますが、機種により携帯電話機のBluetooth画面から接続状態を「接続」「ON」など選択しないと、Bluetooth機能が使用できない場合もあります。ご使用の携帯電話機の取扱説明書を、ご確認ください。

### 電源をオンモード/オフモードにする

#### 「電源ON」

メインキーを約3秒程度押し続けてください。ヘッドセットから「ピー」と音が出て、LEDが青く数回点滅します。その後は、数秒間に一度LEDが青く点滅します。

#### 「電源OFF」

メインキーを約3秒程度押し続けてください。ヘッドセットから「ピー」と音が出て、LEDが赤く1回点滅し、電源が切れます。

### スタンバイモード(待機モード)

電源がONモード状態の通話を行っていない(待ち受け状態)時に、ヘッドセットは自動的にスタンバイモードになり、LEDが青く点滅します。メインキーを押したり、電話がかかってくると自動的に復帰し、ONモードに切り替わります。

### 使用方法

\*ペアリング済みのヘッドセットと携帯電話が接続されている間は、ヘッドセットを使用して電話の発信が可能ですが、障害物や壁がある場合や、携帯電話から約5m以上はなれた場合、音質が劣化することがあります。ヘッドセットと携帯電話をなるべく近い所で使用してください。

- ①電話を受ける  
メインキーを押してください。
- ②通話を終了させる  
通話を終了するには、メインキーを押してください。
- ③電話をかける  
携帯電話から相手に電話をかけて、相手が出てから、メインキーを数秒間押ししてください。
- ④ヘッドセットの音量調整  
音量を上げたい時：ボリュームボタンを長めに押してください。  
音量を下げたい時：ボリュームボタンを短めに押してください。
- ⑤音声発信(音声ダイヤル) \*対応機種のみ  
メインキーを1回押し、「0000...」音の後に、携帯電話に登録されている、電話をかけた相手の名前を言ってください。この後、ヘッドセットが認識して携帯電話に発信させます。

- ⑥横後に向けた番号への再ダイヤル \*対応機種のみ  
メインキーを2回押ししてください。携帯電話に番号が表示され、発信されます。
- ⑦着信拒否 \*対応機種のみ  
電話がかかってきた時、メインキーを約2秒間音が消えるまで押してください。ご使用中の携帯電話の設定により、発信者(相手側)はボイスメールに転送されるか、通話中の番号が聞かれます。
- \*対応機種のみ...この機能についての詳細は、ご使用中の携帯電話の取扱説明書でご確認ください。
- ⑧マルチペアリング機能  
1台のBluetoothで同時に2台の携帯電話の待ち受けが可能です。2台のうちどちらかにかかった携帯電話の発信が可能です。また、その通話を終了すれば、もう一方の携帯電話の発信が可能です。

### 問題の解決と対策

- ① ペアリングができません  
次のことを確認してください。
  - ヘッドセットの電源がOFFの状態から行ってください。
  - メインキーを5秒以上押し、LEDの赤と青の交互点滅を確認してください。
  - ヘッドセットをペアリングモードにしてから、携帯電話での検索や登録を行ってください。
  - ペアリングが1m以内で行ってください。
  - 携帯電話機のBluetoothプロファイルを確認してください。異なるプロファイルではペアリングができません。
- ② ヘッドセットで通話できません  
●ペアリングが正しく行われているか確認してください。  
●お使いの携帯電話の取り扱い説明書を読み、再度ペアリングをやり直してください。また、設定方法も合わせてご確認ください。
- ③ 電源をオンにしても何も聞かれません  
●ヘッドセットが充電されているか確認してください。  
●音量を調節してみてください。
- ④ 雑音が増える  
●接続されている携帯電話が離れた所にあれば、近いところにおいて試してみてください。  
●充電容量が少なくなっている可能性があります。  
●通信に干渉するような場所で通話している場合があります。

# 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書およびユーザーガイドをよくお読みの上、製品を安全にお使いください。お読みになったあとには、いつでもお読みください。

## 安全のために







安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり得ます。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守るこの「安全のために」の注意事項をよくお読みください。
- 定期的に点検する充電器のプラグ部とコンセントとの間に埃がたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。
- 故障したら使わない動作がおかしくなったり、充電器などが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店にご相談ください。
- 万が一、異常が起きる場合、発火や感電などにより人身事故、火災が発生した場合は、①電源を切る ②充電器で充電中の場合は、コンセントまたはシガーソケットから抜く ③弊社またはお買い上げ店にご相談ください。

いた、すぐにお買い上げ店にご相談ください。  
●万が一、異常が起きる場合、発火や感電などにより人身事故、火災が発生した場合は、①電源を切る ②充電器で充電中の場合は、コンセントまたはシガーソケットから抜く ③弊社またはお買い上げ店にご相談ください。

## 警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>危険</b> この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大怪我などの人身事故が生じます。		△記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを示すものです。(左図の場合は感電注意が掛けられています。)
	<b>警告</b> この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大怪我などの人身事故の原因になります。		○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。(左図の場合は分解禁止が掛けられています。)
	<b>注意</b> この表示の注意事項を守らないと、感電やその他事故により火傷や怪我をきたり周辺の索財に損害を与えたりすることがあります。		●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。(左図の場合はACアダプタをコンセントから抜く、が掛けられています。)

絵表示の使用例

## 危険

下記の注意事項を守らないと、火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

### 充電器についての安全上のご注意

- 本製品のAC充電器はAC100V専用です。指定電源以外では絶対に使用しないでください。誤った電源で使用すると、接続機器が破損するばかりか、高温を発生し、火傷など人体に危険をおよぼすことも想定されます。
- 本製品のDC充電器はDC12/24V専用です。指定電源以外では絶対に使用しないでください。誤った電源で使用すると、接続機器が破損するばかりか、高温を発生し、火傷など人体に危険をおよぼすことも想定されます。
- DC充電器ご使用の際は、エンジンを始動させた後、本品を車庫のDCソケットに差し込んでご使用ください。
- 接続端子をショートさせたり、逆接続をしないでください。また、接続ケーブルを使用される場合も、差し込み向きや形状などを必ず確認してください。接続機器が破損する場合があります。
- 濡れた手での操作や、水分がかかるような状況では絶対に使用しないでください。
- 投げたり、衝撃を与えたり、無理やり機械に接続しないでください。また、分解・改造などは絶対にしないでください。それらに起因する故障、トラブルについては一切の責任を負いかねます。
- 使用中、機器が熱くなったり、異音や変形などの異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 指定以外の充電器を使わない充電するときは、必ず指定の充電器を使用してください。破裂や漏液の液漏れ、過熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因となります。
- 火の中に入れない。
- 分解しない/故障や感電の原因となります。内部の点検は、弊社またはお買い上げ店にご相談ください。
- 火のそばや炎天下などで充電したり放置しない。

の原因となります。

- 火の中に入れない。
- 分解しない/故障や感電の原因となります。内部の点検は、弊社またはお買い上げ店にご相談ください。
- 火のそばや炎天下などで充電したり放置しない。

### 電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・膨張による大怪我や失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

- 充電式電池が液漏れしたとき充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。液が体や衣服についたときも火傷や怪我の原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症や怪我の症状があるときには医師に相談してください。
- 指定された充電器以外で充電しない。
- 火の中に入れない/分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温場所での使用を厳禁する。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。

## 警告

下記の注意事項を守らないと、火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

### 本製品についての安全上のご注意

- 内部に水や異物を入れない水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、充電器をコンセントから抜いて、お買い上げ店にご相談ください。
- 濡らしたりしたら、充電用接点や電源プラグに触れない感電の原因となります。
- ぬれた手で充電器をさわらない感電の原因になることがあります。
- 本体や充電器を布などで覆った状態で使わない熱がこもってケース変形したり、火災の原因となる場合があります。

### 交通安全のために

- 運転中は本機および携帯電話機を使用しない。
- 運転中に携帯電話画面を注視しない。
- 運転中以外でも、路切りや駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では、ヘッドセットは使わないでください。

### 機器認定について

本製品は、電波法に基づく小電力データシステム無線機として、認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線機の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- 本製品を分解/改造すること

### 周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

### 本製品の使用上の注意事項

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体無線局内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の放射を停止)してください。  
この無線機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFHSS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

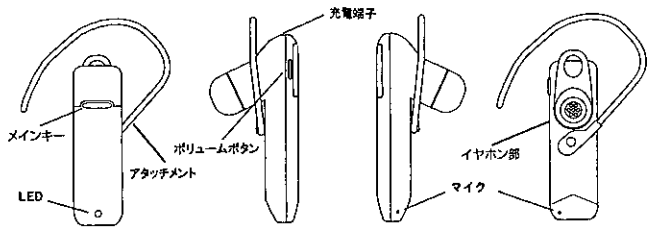
## 注意

下記の注意事項を守らないと、火災・発熱・発火・感電により火傷や大怪我の原因となります。

- ケーブルを引っ張ったり、無理な力を加えないでください。
- 指定電源以外では絶対に使用しないでください。
- 本製品を取り扱う際は、必ず本体プラスチック部分を持っておこなってください。接続機器やコードなどを強く引っ張ったり負担をかけたりにしないでください。傷んだ場合は使用しないでください。また、使用後は必ず電源から抜いてください。
- 使用中に本製品が熱くなることがありますが、異常ではありません。あらかじめご了承ください。
- 使用機器の電池が古くなっていたり、故障している場合は充電できません。
- 炎天下や直射日光の当たる場所や30cm以上以下の所、ホコリ・振動・湿気や水分の多い場所では使用しないでください。
- 熱がこもりやすく放熱しにくい場所では使用しないでください。
- DCソケット差込口はホコリやゴミなどで汚れないように十分に注意してください。正常に作動しなかったり、火災・感電・事故・故障の原因となる恐れがあります。
- 本製品には充電表示ランプはありません。接続機器側で充電状況を確認してください。
- 使用しない時は、充電器本体を必ずコンセントまたは、車のDCソケットから抜いてください。
- 幼児の手の届く場所、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所での保管は避けてください。
- 大音量で長時間続けて聞かせない。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。ヘッドセットにつないでいる機器によっては、ハウリング現象がおきることありますので、常に適度な音量を保つようにしてください。
- このヘッドセットは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎても周りの人の迷惑にならないように気をつけましょう。騒音の多いところでは、音量を上げてしまいがちですが、ヘッドセットに閉くときは、いつも呼びかけられて返事ができるくらいに音量を目安にしてください。
- はじめからボリュームを上げすぎない突然音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。
- 通電中の充電器や製品に長時間触れない。長時間皮膚がふれたままになっていると、感電火傷の原因になることがあります。
- かゆみなど違和感があったら使わないヘッドセットが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはお客先ご相談センター、または、お買い上げ店にご相談ください。
- 本製品を航空機内で使わない。電波が影響をおよぼし機内動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 本製品を医療機器の近くで使わない。電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。消費電圧などの混雑した場所や医療機関の室内では使わないでください。
- 本製品を心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上はなすこと。電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。
- 本製品を自動車、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない。電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 長時間使用しないときは、安全のため充電器をコンセントから抜いてください。
- 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因となる場合があります。
- 本製品は、国内専用です。海外では国によって電圧使用で制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

**\*Bluetooth® ワイヤレスヘッドセット**  
【WR-08/WR-08-2X】

**クイックリファレンス**



モード(機能)	操作	LED(反応)/音の反応
電源ON	メインキーを約3秒程度押します。	ヘッドセットから「ビー」と音がして、LEDが青く数回点滅します。
電源OFF	メインキーを約3秒程度押します。	ヘッドセットから「ビー」と音がして、LEDが赤く1回点滅し、消灯します。
ペアリング	ヘッドセットをペアリングモードにします。ヘッドセットがOFFモードの時、メインキーを約8秒間押し続けてください。 <b>POINT!</b> 初めてBluetoothをご使用になる場合は、必ずヘッドセットの充電を行ってください。 本製品がペアリングモードに変わった後、携帯電話側の設定を行ってください。 パスワードは『0000』です。 ペアリングの詳しい手順につきましては、Bluetoothのユーザーズガイド、およびお使いの携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。	ペアリングモードになると、LEDが赤と青の交互点滅になります。 (この状態をペアリングモードといえます。)
スタンバイ	なし(電源ON時)	LEDが青く点滅します。
受信	メインキーを押してください。	ヘッドセットで音声通話ができます。
発信	携帯電話から相手先に電話をかけて、相手が出てから、メインキーを数秒間押し続けてください。	ヘッドセットで音声通話ができます。
音量を下げる	ボリュームボタンを短めに押してください。	音量が下がります。
音量を上げる	ボリュームボタンを長めに押してください。	音量が上がります。

**ブルートゥースを使っての従来型携帯電話のかけ方・受け方**

\*操作方法につきましては、機種により多少違う場合もありますので、不明な点は弊社までご連絡ください。

NTT docomo / Soft Bank

○電話をかける場合

1. 携帯電話から相手先番号に発信します。
2. 相手先とつながり、待受けに通話カウントが始まりましたら、ヘッドセットのメインキーを数秒間押し続けてください。通話がヘッドセットに切り替ります。
3. 通話を終了させる際には、ヘッドセットのメインキーを1回押します。

○電話を受ける場合

1. 相手先から着信します。
2. ヘッドセットから着信音が聞こえてきたら、ヘッドセットのメインキーを1回押すと、通話できます。
3. 通話を終了する際には、ヘッドセットのメインキーを1回押します。

au

○電話をかける場合

1. 携帯電話から相手先番号に発信します。
2. 携帯電話のEボタンを1回押すと、通話がヘッドセットに切り替ります。
3. 通話を終了させる際には、ヘッドセットのメインキーを1回押します。

○電話を受ける場合

1. 相手先から着信します。
2. ヘッドセットから着信音が聞こえてきたら、ヘッドセットのメインキーを1回押すと、通話できます。
3. 通話を終了する際には、ヘッドセットのメインキーを1回押します。

**WILCOM**

株式会社ワイコム  
〒100-0001 東京都千代田区千代田2-11-2  
TEL.045-370-8090

お客様相談室

平日10:00~12:00  
13:00~18:00  
http://www.wilcom-co.com/